



現在位置を知り、計画を見直そう

先日の体育祭では、どの団でも、後輩を励まし、導く、最上級生にふさわしい素敵な姿をたくさん見せてもらいました。頑張ったからこそその記録や順位はもちろん立派ですが、必ずしも数字には表れない、練習や競技に取り組む表情、応援の声、係などの役割に取り組む姿勢、周りの仲間への気遣いなどから、本気や全力のカッコよさを感じました。

その後すぐに、校長会テストの結果返却、第3回進路希望調査の実施がありました。今回の校長会テストは、この夏休みまでの学習の成果と現状を確認するよい機会です。各クラスで担任からもフィードバックがあったと思いますが、自分の頑張りが成果につながっているか、冷静に分析し、これからの学習方法の見直しに役立ててください。次回の校長会テストは10月20日（中間テストの1週間後）です。

また、進路希望調査の結果は、県内の中学生の第1希望を集計し、11月ごろに埼玉県教育委員会のHPでも公表されます。11月中旬には、中学校での三者面談も実施します。それまでには、希望する可能性のある学校には、一通り足を運び、自分の気持ちを保護者の方と話しておきましょう。進路決定に向け、動きが多くなってきますが、一つひとつ、できることを確実に進めていきましょう。

学校説明会や個別相談会への参加について

なるべく学校を欠席、早退せずに参加できる日程を選択してください。ただし、どうしても平日でしか実施の予定がない、その日にしか参加できない、などの事情がある場合も出てくるかと思います。早めに保護者の方から担任に報告・相談していただけるよう、お願いします。

はみ出しコーナー

先日、部活動の引率で、県立大宮高校に行く機会がありました。

せっかくの機会なので、男女卓球部の部長さんたちから、勉強や学力検査について、アドバイスを少しもらいました。もしよかったら、参考にしてみてください！

【注；彼らは、基本的な学習内容は習得したうえで、入試対策を行っています。】

- ・受検勉強全般としては、埼玉県はもちろん、他の都道府県の過去問題にも取り組んだ。大宮高校は英語・数学で学校選択問題を採用しているが、その対策も含めて勉強になった。
- ・英語の試験は、とくに学校選択問題では文章量が多く、きちんと時間配分を考えて解くことが必要。そのため、普段過去問題に取り組むときも、大問ごとに、それぞれ何分かけるか決めて取り組んだ。
- ・国語の試験では、問題を解く順番を考えたほうがよい。大問1から順番に解くのではなく、自分の場合は、先に古文や文法の問題、そのあと論説文、のように、得意なものから解くようにした。

部長さんたち、とても親切で、時間がない中だったのですが、頑張っているいろいろ思い出してくれたばかりか「希望をかなえられるように頑張ってください！」とエールも送ってくれました！